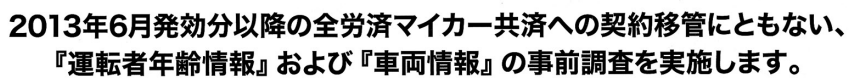
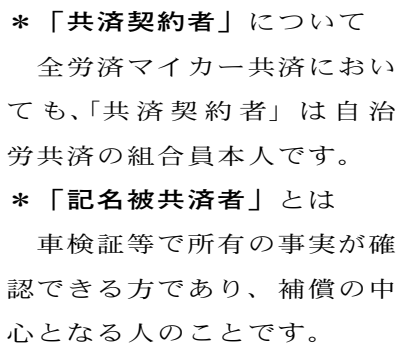


- 一、われわれは健全なる自主的組織を確立し、生活諸条件を確保し、社会的地位の向上を期す。
- 二、われわれは労働の社会的意義を顕揚し、都区政の徹底的民主化を期す。
- 三、われわれは労働者階級の解放と民主主義日本を建設し、世界平和に貢献せんことを期す。

全日本自治体労働者共済生活協同組合



正しい運転者の
情報を知らせることで、
運転者の年齢に応じた
掛金が設定されるんだね



契約車両を運転する方を確認します。

- 続柄番号①～③の中から、契約車両を運転することのある**最も若い方**を選択し、続柄番号、名前、生年月日を記入します。
- 記名被共済者またはその配偶者の子ども**の情報については次の項目で記入していただきます。

運転者について ▶「調査のお願い」3ページ参照

記名被共済者またはその配偶者の子どもは運転しますか？

- 続柄番号④～⑥の中から、契約車両を運転することのある記名被共済者またはその配偶者の**最も若い子ども**を選択し、続柄番号、名前、生年月日を記入します。
- 記名被共済者またはその配偶者の子どもがごなたも契約車両を運転しない場合は、続柄番号欄に⑦をご記入ください。

子ども運転者について ▶「調査のお願い」4ページ参照

運転する人を家族に限定しますか？

- 契約車を運転する方を家族に限定する場合は「限定する」に○をつけます。家族以外の方が運転する場合は「限定しない」に○をつけます。
(家族の対象範囲)
- ・記名被共済者 ・記名被共済者の配偶者 ・記名被共済者またはその配偶者の同居の親族 ・記名被共済者またはその配偶者の別居の未婚の子

運転者家族限定について ▶「調査のお願い」4ページ参照

⚠ 運転者家族限定を「限定する」に設定した場合

- 「限定する」に○をつけた場合は、友人・知人、別居の既婚の子の事故は補償されませんのでご注意ください。

 車両情報について選択します

小型ディーゼル車の確認方法

- 車検時の以下3点すべてを満たしている車両が「小型ディーゼル車」に区分されます。
 - ①「自動車の種別」が「小型」と記載
 - ②「総排気量または定格出力」が「2.5リットル」以上
 - ③「燃料の種類」が「軽油」と記載

ロータリー車の確認方法

- 車検証の「総排気量または定格出力」に「0.△△×2または3」と記載されている車両が「ロータリー車」に区分されます。

LPG車の確認方法

- 車検証の「燃料の種類」が「LPG（液化石油ガス）」と記載されている車両が「LPG車」に区分されます。

車両情報について ▶「調査のお願い」6ページ参照

注) 運転者年齢条件

- * 運転者の補償年齢を「21歳以上」「26歳以上」「30歳以上」「35歳以上」に限定することでそれぞれに応じた割引が受けられます。
- * 記名被共済者の承諾を得ていれば、友人・知人・別居の既婚の子の運転による事故は年齢を問わず補償されます。但し、運転者家族限定をする場合は、友人・知人・別居の既婚の子の運転による事故は補償されません。
- * 年齢条件は家族の中で（記名被共済者の子供除く）最も若い方について記入ください。

注) 子供特約

- * 子供特約の対象となるのは記名被共済者の子供です。

**ご不明な点は、自治労共済フリーダイヤルまで
お問い合わせください**

☎0120-368-335

受付時間 月～金 正午～20時
土 10時～15時
運転者年齢等調査票に関するお問い合わせやご相談用のフリーダイヤルを設置しています。